

港区タレントマネジメントシステム導入、保守及び運用支援業務委託に係る質問・回答

令和8年4月23日

番号	質問事項	資料名（該当箇所）	質問内容	回答
1	貴区仮想化基盤のゲストOSについて	提案要求仕様書 P 8	ネットワーク要件で「通信プロトコル：IPv6 及びIPv4」と記載されていますが、提案予定のシステムではIPv6の対応はしておりません。サービス利用において、IPv4のみで支障ないものと思料しておりますが、問題ございませんでしょうか。	現状は、IPv4の通信で問題ありません。
2	第二次審査の同席者について	候補者選考基準 P 1	第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）において、「第二次審査の際は、参加表明書に記載された担当者のほか、仕様書にある業務責任者（複数人いる場合はうち1名）も同席」と記載されていますが、デモンストレーションの実施等を目的として、担当者及び業務責任者のほかにも同席は可能でしょうか。可能である場合、最大何名まで同席が可能でしょうか。	第二次審査について、担当者及び業務責任者のほかに必要最低限の関係者の参加を認める方針です。参加人数の上限については、第一次審査の合格時にお知らせする予定です。
3	各種対象業務の情報共有	タレントマネジメントシステム導入、保守及び 運用支援業務委託 事業候補者選考募集要項 P 1	導入目的に人事業務の業務効率化及びペーパーレス化等、他面的人事評価の運用ツールとしての活用などタレントマネジメントシステムの導入目的として記載いただいておりますが、各業務（人事評価、自己申告、多面評価など）現在の制度や運用が分かる資料をご共有いただけます。多面評価についてはこれからの施策でない場合もあるかと思いますが、可能な範囲でご開示いただけると助かります。	別添1のとおり資料を公表します。 なお、制度設計中の多面的人事評価については、現状でお示しできる資料はまだありません。
4	多面的人事評価の運用について	タレントマネジメントシステム導入、保守及び 運用支援業務委託 事業候補者選考募集要項 P 1	導入目的（3）多面的人事評価の運用ツールとしての活用について、職員間のハラスメント防止する観点から、現行制度である上司から部下へ評価をすることに加えて、部下から上司、同僚同士が評価をする多面的人事評価制度を導入することを取組として掲げています。令和9年度から多面的人事評価を実施するために、受託事業者は、令和8年度に区が行う多面的人事評価制度の確立をシステム面から支援し、運用に適したツールを本システムの機能として構築することが本業務の履行内容に含まれています。と記載がございますが、ご支援の範囲としては制度設計ではなく、運用およびシステム実装という理解でよろしいでしょうか。また現時点できまっている制度がございますらご教授ください。	多面的人事評価制度の制度設計については、区が行います。ただし、制度設計についてはタレントマネジメントシステムでの運用の実現性を確認するなど、タレントマネジメントシステムの設定と同時並行で進める必要があるため、提案要求仕様書P 4 ⑦に掲げる業務は、実施してください。また、多面的人事評価について、現時点で決まっている制度等はありませんが、他自治体の制度と大きく異なる制度を構築することは想定しておりません。

港区タレントマネジメントシステム導入、保守及び運用支援業務委託に係る質問・回答

令和8年4月23日

番号	質問事項	資料名（該当箇所）	質問内容	回答
5	機能要件の確認① 要件確認	機能要件表（Excel）	「管理項目は四則演算に加え、IF関数などの関数を組み込むことができる」と記載がございますが、具体的にはどのような計算式を組み込まれたいでしょうか。計算例などご教授いただければ関数以外の実装方法など追加のご提案させていただきます。	関数を限定的に列挙をすることは難しいので例示にはなりますが、職員が入区して現在何年目なのかを職員情報として表示するために計算ができると有用だと考えています。ご指摘のとおり、関数の実装が難しい場合でも他機能で回避できるのであれば問題ありません。
6	機能要件の確認② 要件確認	機能要件表（Excel）	「四則演算に加え、IF関数やSUM関数など、本システムにおける業務範囲で必要と想定されるExcel関数を組み合わせることができる」と記載がございますが、質問事項3と同様、具体的にはどのような計算式を組み込まれたいでしょうか。計算例などご教授いただければ関数以外の実装方法など追加のご提案させていただきます。	関数を限定的に列挙をすることは難しいので例示にはなりますが、現行のエクセルでは、定期評価における要素別評価でCが4つあるにもかかわらず、最終評価がAとしている場合、警告を出す（COUNTIF関数・IF関数）などが組み込まれています。ご指摘のとおり、関数の実装が難しい場合でも他機能で回避できるのであれば問題ありません。
7	機能要件の確認③ 要件確認	機能要件表（Excel）	職員の区分にあわせて評価の決定ルートや段階は自由に設計できる-and 承認 or承認」と記載がございますが、こちらは同一表人段階でand承認が必要な場合がございますか。評価の承認フローについて、どのようなパターンがあるのかご教授頂けと存じます。	承認パターンについては、以下のパターンを想定しています。 承認：一人が承認すれば次のフローに進む。 and 承認：複数名の承認者全員が承認すれば、次のフローに進む。 or承認：複数名の承認者のうち、1名が承認すれば、次のフローに進む。
8	機能要件の確認④ スコープ確認	機能要件表（Excel）	採用予定者の管理もされたいとのことですが、入庁される前の方のアカウントを管理されたいという理解でよろしいでしょうか。また選考管理などにも利用想定はございますでしょうか。ある場合、実装時期などもございましたらご教授ください。	本機能要件はタレントマネジメントシステムの拡張性・将来性を確認するための要件となり、業務範囲のスコープ外となります。したがって、具体的な機能や導入時期は未定です。
9	機能要件のご確認⑤ スコープ確認	機能要件表（Excel）	評価者は顔写真と暫定評価結果を見ながら、ドラック&ドロップで甘辛調整をされたいとのことですが、現状の運用が分かるシートなどございますでしょうか。	現状の運用では、本機能要件のようなドラック&ドロップなどの操作をしていないので、お示しできるものではありません。

港区タレントマネジメントシステム導入、保守及び運用支援業務委託に係る質問・回答

令和8年4月23日

番号	質問事項	資料名（該当箇所）	質問内容	回答
10	機能要件の確認⑥ スコープ確認	機能要件表（Excel）	シミュレーションを機能要件に記載いただいておりますが、提案要求仕様書のP2の業務範囲には記載がございません。機能実装有無の評価はあるものの、導入プロジェクトのスコープ外という認識でよろしいでしょうか。	ご指摘のとおりです。本機能要件は、タレントマネジメントシステムの拡張性・将来性を確認するための要件となります。ただし、定期評価のスコープ内にあたる業務を実施するにおいて実装が必要な機能があればスコープ内としてください。
11	プロジェクトスケジュールについて	提案要求仕様書 P 2	プロジェクトスケジュールに令和8年度1月～3月において、運用引継ぎと記載がございますが、こちらは何を指しますでしょうか。スケジュールがタイトなため、引継ぎ準備を行いながらテストまで行うようなプロジェクトが安全に進む方法は提案可能か。	タレントマネジメントシステムを令和9年4月1日から利用できるように、必要な作業（マニュアルの納品、研修、人事課職員への運用・操作方法の説明）を想定してください。プロジェクトのスケジュールについて、より良い案があれば、ご提案していただくこと、可能です。
12	業務確認	提案要求仕様書 P 2	定年前再任用職員採用選考について、再任用ということですので、勤務されている職員向けに実施する理解でよろしいでしょうか。システム実装されたい業務としては、職員に対して意向を確認するフォームを入力させたいなどでしょうか。フォームなどございましたらご教授ください。	ご理解のとおりです。別添2のとおり、現行の様式の一部を公表します。
13	業務確認	提案要求仕様書 P 3	条件付採用について、新規採用職員の条件付採用期間の評価と認識しておりますが、フォームなどございますか。可能であればご教授いただきたいです。	別添3のとおり、現行の様式の一部を公表します。
14	要件確認	提案要求仕様書 P 1	（3）導入目的 人事情報の集約・活用によるマネジメントの効率化について これまで人事課が運用するシステムやエクセルなどのさまざまな媒体で分散管理していた人事情報を本システムに集約し、管理職が配下職員の最新の人事情報をいつでも閲覧できるようにすることで、職場におけるマネジメントの効率化を図る。と記載がございますが、これまでに運用していたシステムとは何を指しますでしょうか。またどのようなデータを一元管理されたいでしょうか。	これまでに運用していたシステムは提案仕様書P3記載の人事給与システムとなります。

港区タレントマネジメントシステム導入、保守及び運用支援業務委託に係る質問・回答

令和8年4月23日

番号	質問事項	資料名（該当箇所）	質問内容	回答
15	業務範囲	提案要求仕様書 P 2	勤務評価について、職員の勤務実績を客観的な評価基準に基づき公正かつ確実に評価し、公式に記録する業務。評価情報の一部については、年度における自己申告（最終申告）の際に、評価者から被評価者に告知される。各職員の評価データは、人事給与システムに取り込まれ、昇給号数の決定などに使用される。と記載がございますが、利用中の人事給与システムの名称、及びオンプレミス型かクラウド型かご教授ください。	人事給与システムは、富士通Japan株式会社が提供するIPKNOWLEDGE V3で、現在オンプレミスで稼働しております。
16	業務範囲	提案要求仕様書 P 3	「自己申告、勤務評価、定年前再任用職員採用選考、条件付採用」について設定の優先度付けの観点から社内展開や入力タイミングなど発生時期がございましたらご教授ください。	参考として、現在の実施タイミングは以下の通りです。 自己申告については、年3回(4月・12月・3月)実施しています。 条件付き採用については、6月に庁内へ評価依頼を展開し、8月中旬を目途に評価入力を行っています。 定年前再任用職員採用選考は、9月頃に対象者へ周知を行い、10月中旬を期限に意向確認を実施しています。 勤務評価については、11月から2月頃に評価及びシステムへの入力を行っています。